

研究課題名	慢性疼痛患者における症状把握のためのシステムの評価
研究責任者名	広島大学病院 漢方診療センター 教授 小川恵子
研究期間	許可日 ~ 2025年 3月31日
対象者	許可日~2025年1月の間に、広島大学病院で治療を受けた慢性疼痛及び三叉神経痛の患者さんおよび健常者の方
意義・目的	<p>私たちは、Virtual Clinical Trial（バーチャル臨床試験）として、スマホやタブレットを用いた遠隔診療システムの開発を行っています。本試験はその遠隔診療システムを利用した実証研究です。具体的には、研究対象者に対し、遠隔的にバイタルサインの測定と顔及び舌画像の収集により漢方診療に必要な視診（望診・舌診）並びにアンケートを行うものです。本研究では、実際に研究対象者となる患者さんに遠隔診療システムを使用してもらい、データ収集を遠隔診療システム（iPad アプリ）と既存の方法（紙ベースのアンケート）の両方で行うことにより、遠隔診療システムの精度を検証し、改良するためのデータを蓄積することを目的としています。</p> <p>この研究で、患者さんご自身による自己撮影・測定データ収集の信頼性と精度が確認できれば、症状を把握するためのデータ取得における患者および医療者の負担を軽減することができると期待され、ほかの多くの患者さんの役に立ちます。</p>
方法	<p>慢性疼痛の患者さんに、1~2週間にわたり、通常の診療・治療と同時に、遠隔診療システム（iPad アプリ）を使用していただき、データ収集（バイタルサインの測定と顔及び舌画像の収集により漢方診療に必要な視診（望診・舌診）並びにアンケート）を行います。同時に紙ベースでもアンケートにも回答していただきます。遠隔診療システムと紙ベースのアンケートのデータを比較、検討を行うことで遠隔診療システムの精度を検証します。</p> <p>（iPad は研究期間中無料で貸し出しをいたします。研究終了後、iPad 及び紙ベースのアンケートとは担当医師に直接ご返却をお願いいたします。また、個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ）</p> <p>利用開始予定日：実施許可日（2022年6月23日）以降</p>
共同研究機関	なし（広島大学単独研究のため、本研究で他の機関へ情報の提供は行いません）
試料・情報の管理責任者	広島大学病院漢方診療センター 教授 小川恵子
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関</p>

連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-1921

広島大学病院漢方診療センター 教授 小川恵子